

笑顔日和

え が お び よ り

社会福祉法人 桂川福祉会

特別養護老人ホーム	明日香園
短期入所生活介護事業所	明日香園
ケアハウス	明日香園
デイサービスセンター	明日香園
在宅介護支援センター	明日香園
居宅介護支援事業所	明日香園

TEL 0948-65-5500 (代)
メール asuk@lime.ocn.ne.jp

直方チューリップ公園



これからが夏本番!
暑さまっさかりです。
こんな時こそみんな笑顔で
楽しく夏を満喫しましょう (^o^)/



甘木キリンビール工場



特別養護老人ホーム & ショートステイ



田川市石炭記念公園



清流公園



4月～6月は1年の中で最も過ごしやすい時期であることから、入所者・利用者の方々と外部へのお出かけを積極的に行いました。

個別ケアの一環として、お一人お一人の体調に考慮し、好きな場所を選んでいただきました。特に人気を集まり、喜ばれたのは、田川市石炭記念公園（田川市石炭・歴史博物館）でした。皆さん昔を懐かしく思い出されたためでしょうか？

デイサービス



戸外活動

5月21日
場所:福岡タワー



福岡タワーに行ってきました。

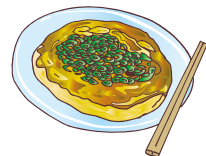
福岡市内を一望でき、海もすぐ近くなので
とても気持ちのよい景色です。

お天気にも恵まれ皆さんの笑顔が
花咲きました(^_^)



お楽しみ会

5月25日





大正4年4月1日生まれ
90才



大正13年4月1日生まれ
89才



大正12年4月23日生まれ
90才



昭和16年5月20日生まれ
72才



昭和6年5月22日生まれ
82才



大正9年5月25日生まれ
93才



昭和5年5月25日生まれ
83才



大正13年6月5日生まれ
89才



大正13年6月15日生まれ
89才



昭和21年6月15日生まれ
67才



昭和23年6月17日生まれ
65才

他にも22名の方が
お誕生日を迎えられました。
皆様、お誕生日
おめでとうございます。



ケアハウス



芦屋バスハイク

5月16日



年に一度のバスハイクの季節がやってきました。

皆さん、買物や料理を楽しみにこの日を待たれ、また、ご家族と一緒にバスハイクに行けることをとても楽しみにされていました。



新入職員の紹介

2名の看護師さんが入職されました。



たむら きょうこ
特養 **田村 京子**

4月から看護師として勤務させて頂いています。1日でも早く仕事に慣れ、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。



まつおか ゆうこ
特養 **松岡 優子**

一生懸命頑張ります。宜しくお願い致します。

夏祭り開催について

第16回夏祭りを、8月3日(土)に開催する予定です。

お子さんたちに大人気のゲームコーナー、明日香園特製の美味しい焼きそば、その他、楽しい催しも多数ご用意しています。

皆様お誘い合せの上、ぜひご来場ください。



ホームページでご覧にいただけるようになりました!

この度当法人でも、ホームページ上で、入所者・利用者の方々の日々のご様子をご覧いただけるようになりました。遠方のためなかなか来園できないご家族様や、一日をどのように過ごしているかわからずに心配だというご家族様にも、ご安心いただける内容にしていきたいと思います。

また、次号からはこの『笑顔日和』もホームページに掲載いたします。

つきましては、趣旨をご理解の上、広報紙やホームページに写真掲載を行うことにご同意をいただければ幸いです。

なお、同意の確認につきましては、おつて担当者がご説明を行います。ご不明な点などがございましたら、ご遠慮なく、担当者にお尋ねください。お楽しみに!!



編集後記

自宅にある30坪程度の畑で野菜づくりを楽しんでいる。それまで農作の経験はなく、畑土(はたつち)すら触ったことがなかった。

専門雑誌を読みながら、DIYサービスの利用者に教えをいただき、肥料と堆肥の違いが解った1年目。意外にも夏・冬野菜共に大豊作。翌年も同様の結果。こうなると人間は「欲」がでるもの。自己流のやりかたで栄養を与え、雑草を完全に除去し、薬剤で害虫を完全防衛して大豊作を期待した3年目。見たこともない雑草や害虫が出現し、収穫量は激減した。

そのころ雑誌の対談コラムで、今年封切りの映画「奇跡のリンゴ」の原作者で、自然農業を提唱する木村秋則氏の記事を目にした。その農法に興味を持ち調べていくうちに、川口由氏にたどり着いた。「耕さず・肥料は施さず・草や虫を敵としない」野菜づくり。

これで本当に野菜が生育するのかと半信半疑で翌年から真似た。苗は生い茂る草に負け、集まる虫に食害され、野菜が育つことはなかった。自然農の要領が少し解りかけた5年目の夏。刈り倒した草の間からスイカやキュウリが育ち、冬には大根や白菜が小ぶりながら元気に育った。

そして、今年、草の根が畑を耕し、枯れた冬草が堆肥化した。雨蛙はトウモロコシの葉にとまり、虫を捕食する。収穫量や姿は慣行農法には及ばないが、昨夕、収穫した米茄子は自然な色で懐かしい味がした。

今年の夏も暑い日が続くそう。熱中症にならないよう先人の教えを守り、取り立ての胡瓜をかじりながら、素人の野良仕事を続けて行きたいものだ。

